

三月混合飼料と単体飼料用コーン生産量用途別内訳

平成二十四年三月の混合飼料と単体飼料用とうもろこしの生産量が別項のように、それぞれ三万七、三一二トン、二万五、一一四トンであった。これについて、用途別には次の通りである。

(単位=トン)

	育すう・成鶏	ブロイラ	養豚用	乳牛用
魚粉二種混合	3,016	0	3,694	0
その他の混合	627	6	3,550	12,210
計	3,643	6	7,244	12,210
単体飼料用とうもろこし	-	-	420	8,324

	肉牛用	その他	計
魚粉二種混合	0	438	7,148
その他の混合	9,691	4,080	30,164
計	9,691	4,518	37,312
単体飼料用とうもろこし	16,281	89	25,114

T O K Y O X平成24年度定例総会開催四号議案承認

TOKYO X-Association (会長 ㈱ミートコンパニオン植村光一郎 常務執行役員) は五月十七日、午後三時より、東京都八王子市・京王プラザホテル八王子において、平成二十四年度定例総会を開催した。

平成二十四年度定例総会では、植村会長のあいさつ。公益財団法人東京都農林水産振興財団斉藤彦明事業課長の来賓あいさつに続き、議長に植村会長が選任され、議事が行われた。議事では、事務局より提出された①平成二十三年度事業報告及び収支報告。②平成二十四年度事業計画(案)及び収支予算(案)。③役員改選。④規約の一部改定(案)の1〜4号議案について審議が行われ、原案通り承認された。

T O K Y O X 協会会長に植村氏、副会長に糸瀬氏

TOYKO X-Association は五月十七日に開催した平成二十四年度定例総会において、役員の変更を行った。役員改選により選任された役員は次の通りである。(敬称略)

◎会長 植村光一郎・(株)ミートコンパニオン常務執行役員。

◎副会長 糸瀬好弘・(株)三越伊勢丹フードサービス執行役員二幸事業部製造部長。

◎理事 中村敏章・(株)人形町今半精肉惣菜部課長。▽佐藤浩一・(株)京王プラザホテル八王子事業部総料理長。▽小林和人・(株)大多摩ハム小林商会代表取締役社長。▽北村陽三・(株)セントラルフーズ生産統括部原料部部长。▽林 実・合同会社西友食品二部畜産担当ダイレクター。

◎幹事・書記長 大根田 豊・(株)ミートコンパニオンミートパッカー部部长。

◎幹事・書記 荒川政信・(株)ミートコンパニオンプレミアムポーク課課長。▽小石隆二・(株)日本カイハツミート製造課ポーク課長。

T O K Y O X 肉豚平成24年度出荷計画九、五〇〇頭

TOYKO X-Association は別項のように、平成二十四年度定例総会を開催し、平成二十四年度の事業計画を承認した。それによると、平成二十四年度事業計画の骨子は次の通りである。

- ① 共同生産出荷に関する協議の開催。
- ② 流通、販売等の検討及び実施。
- ③ 枝肉目合わせ会の実施。
- ④ トレーサビリティ検討委員会の開催。
- ⑤ 積極的な認知活動の実施。
- ⑥ TOKYO X を通しての食育事業への参加。
- ⑦ TOKYO X を通してのアグリネイチャー事業への参加。
- ⑧ 地産地消支援事業への参加。
- ⑨ A W 認証マーク検討委員会の開催。
- ⑩ 生産拡大委員会の実施。
- ⑪ 農場 H A C C P の研究会参加。

こうした事業計画に基づいた平成二十四年度の TOKYO X 肉豚の出荷頭数は九、五〇〇頭が計画された。この出荷頭数計画は、前年度の実績であった八、八一五頭に比べ、六八五頭の増頭である。なお、平成二十三年度の出荷頭数であった八、八一五頭は、前年度に比べ三七四頭の増頭であった。